

【1】式と計算

(1) 次の百マス計算表(たし算)の空欄を埋めましょう。

+	3	1	7	4	2	5	9	8	6
4	7	5	11	8	6	9	13	12	10
6	9	7	13	10	8	11	15	14	12
3	6	4	10	7	5	8	12	11	9
2	5	3	9	6	4	7	11	10	8
1	4	2	8	5	3	6	10	9	7
9	12	10	16	13	11	14	18	17	15
5	8	6	12	9	7	10	14	13	11
7	10	8	14	11	9	12	16	15	13
8	11	9	15	12	10	13	17	16	14

(2) 次の数を素因数分解しましょう。

① $22 = 2 \times 11$

② $10 = 2 \times 5$

③ $40 = 2 \times 2 \times 2 \times 5$

④ $44 = 2 \times 2 \times 11$

⑤ $68 = 2 \times 2 \times 17$

(3) 次の容積を示された単位に変換しましょう。

① $2 \text{ KL } 405 \text{ L} = 2405 \text{ L}$

② $5 \text{ L } 77 \text{ dL} = 577 \text{ dL}$

③ $5 \text{ dL } 7 \text{ mL} = 57 \text{ mL}$

④ $1843069 \text{ cm}^3 = 1 \text{ m}^3 843069 \text{ cm}^3$

⑤ $8278 \text{ L} = 8 \text{ m}^3 278 \text{ L}$

⑥ $30006 \text{ dL} = 3 \text{ kL } 6 \text{ dL}$

(4) 次の分数の引き算をしましょう。

① $\frac{3}{4} - \frac{2}{7} = \frac{21}{28} - \frac{8}{28} = \frac{13}{28}$

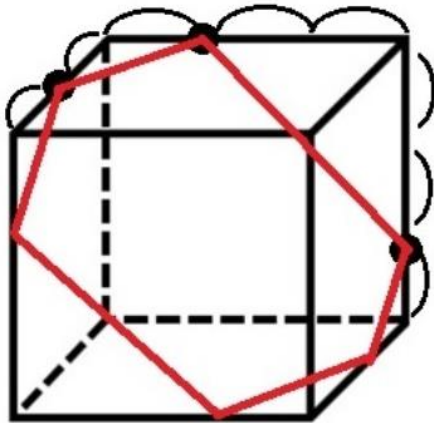
② $\frac{4}{5} - \frac{3}{7} = \frac{28}{35} - \frac{15}{35} = \frac{13}{35}$

③ $\frac{5}{6} - \frac{4}{5} = \frac{25}{30} - \frac{24}{30} = \frac{1}{30}$

【2】図形

(1) 次の立方体の3点を通る平面で切ったときの切口の形を求めましょう。

六角形



(2) 次の問いに答えましょう。

- ① 底面の半径が 6 cm で、高さが 9 cm の円柱の表面積

$$6 \times 6 \times \pi \times 2 + 2 \times 6 \times \pi \times 9 = 180\pi \text{ cm}$$

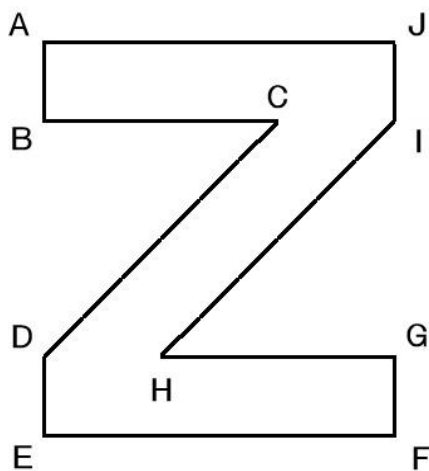
- ② 底面の半径が 28 cm で、母線の長さが 7 cm の円すいの表面積

$$28 \times 28 \times \pi + 7 \times 7 \times \pi \times 28 \div 7 = 980\pi \text{ cm}^3$$

- ③ 半径 6 cm の表面積

$$4 \times 6 \times 6 \times \pi = 144\pi \text{ cm}^3$$

(3) 次の図形Zは点対称です。問いに答えましょう。



(4) 次の4編をうまく移動して合わせると漢字になります。どのような漢字でしょう



(1) 点H と対応する点を答えましょう。

点C

(2) 辺IH と対応する辺を答えましょう。

辺CD

(3) 辺AB と対応する辺を答えましょう。

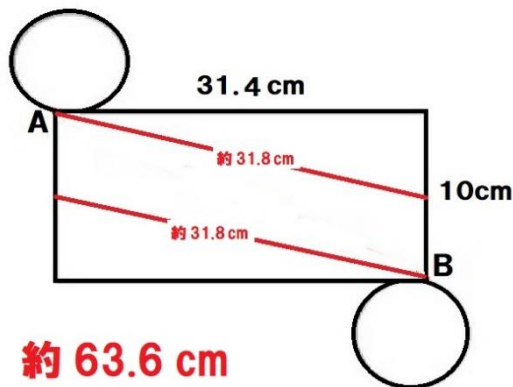
辺FG

(4) $\angle J$ と対応する角を答えましょう。

$\angle E$

【3】 数学的な考え方

- (1) 下記の円柱（底面の半径は5cm、高さは10cm）の点Pから点Q上までひもを結ぶとき、その長さは何cmになるでしょうか。



- (2) 1～9までの数を縦・横・斜めのそれぞれの3つの数の和がすべて同じ大きさになるように空欄を埋めましょう。

2	9	4
7	5	3
6	1	8

- (3) すべての縦列・横行・9ブロックに、1から9の数が表れるように空欄を埋めましょう。

1	5	4	2	9	3	7	6	8
7	6	9	4	8	5	1	2	3
8	2	3	1	6	7	9	5	4
5	4	6	9	7	2	8	3	1
9	1	8	3	5	6	4	7	2
2	3	7	8	1	4	5	9	6
3	9	2	7	4	1	6	8	5
4	8	5	6	2	9	3	1	7
6	7	1	5	3	8	2	4	9

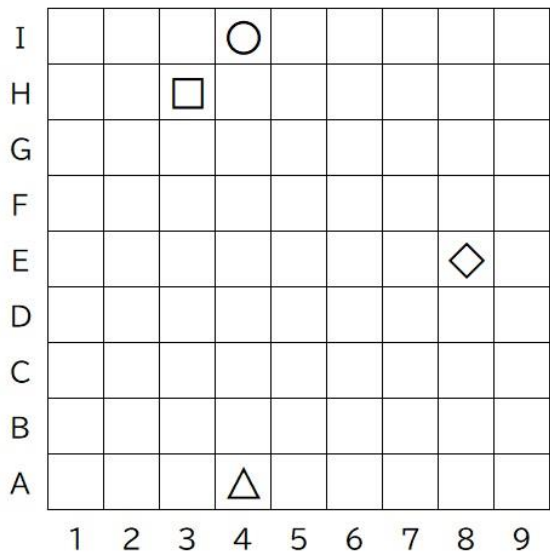
- (4) 1 2 3 4 というように 1～9 までの数字が横に並んでいます。この間に符号（+ - × ÷）を入れて答えが100になる式を作ってください。12のように数字をくっ付けても構いません。

$$1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 \times 9 = 100$$

上記以外にも100以上ある

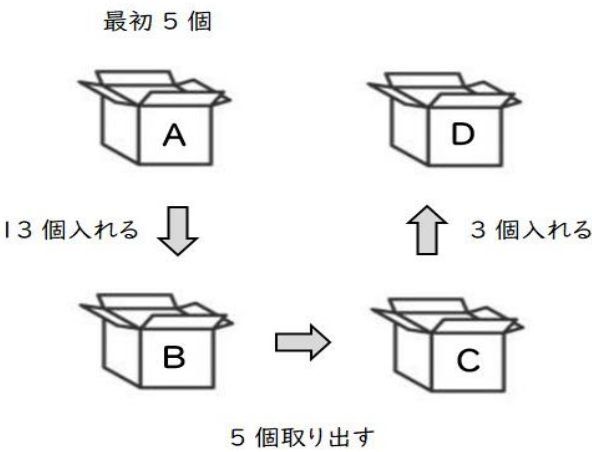
【4】プログラミングの基礎

(1) △□◇の座標を求めましょう。



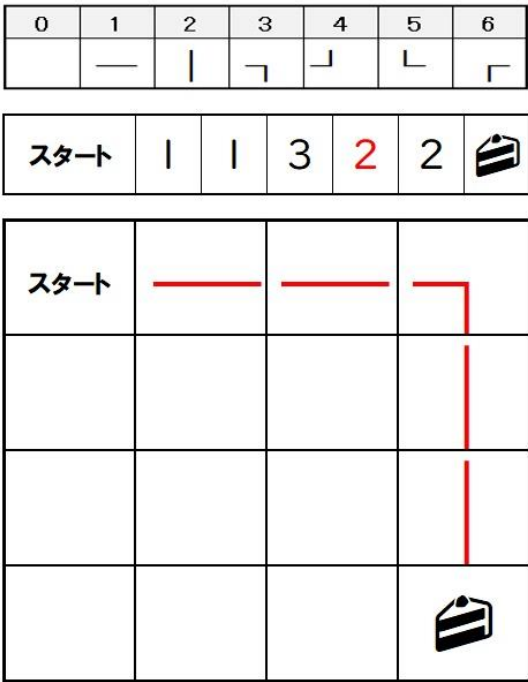
○ (I, 4) △ (A, 4)
□ (H, 3) ◇ (E, 8)

(2) みかんの個数の動きがうまく合うように空欄を埋めましょう。



Bの箱の中は何個？	18 個
Cの箱の中は何個？	13 個
Dの箱の中は何個？	16 個

(3) スタートからケーキまで最短で進むとき、空欄はどの記号になるでしょうか。



(4) はじめの数5に数2を足すことを6回繰り返すとどのような大きさになるか、表の空欄を埋めて答えましょう。

